

NY マーケットレポート (2017年8月25日)

NY 市場では、序盤に発表された米耐久財受注が予想以上の低下となったものの、米ジャクソンホールでの欧米中銀トップの講演を控えて様子見ムードも強まっており、反応は限定的だった。そして、イエレン米 FRB 議長の講演では、追加利上げの時期やバランスシート縮小の開始時期に言及しなかったことを受けて、ドル売りが優勢となった。ドルは主要 10 通貨の全てに対して下落した。

一方、ドラギ ECB 総裁も、具体的な金融政策に関しては言及しなかったが、「景気回復は堅調」、「緩和は正当化される」と発言したことからユーロが買われたが、「インフレが持続しないと予想」としたことで、やや上値が抑えられました。

2017年8月25日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	109.67	109.77	109.49
EUR/JPY	129.19	129.50	129.12
GBP/JPY	140.44	140.59	140.16
AUD/JPY	86.78	86.80	86.45
EUR/USD	1.1780	1.1804	1.1774

LONDON	高値	安値
USD/JPY	109.71	109.54
EUR/JPY	129.68	129.19
GBP/JPY	140.83	140.43
AUD/JPY	86.83	86.70
EUR/USD	1.1828	1.1780

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	109.33	109.84	109.12
EUR/JPY	130.36	130.41	129.41
GBP/JPY	140.73	140.85	140.42
AUD/JPY	86.77	86.97	86.58
NZD/JPY	79.16	79.33	78.98
EUR/USD	1.1924	1.1941	1.1786

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21813.67	+30.27
S&P500	2443.05	+4.08
NASDAQ	6265.64	-5.68
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1297.90	+5.90
NY 原油	47.87	+0.44

8/28 経済指標スケジュール

16:30 【スウェーデン】7月貿易収支
 16:30 【スウェーデン】7月小売売上高
 17:00 【欧州】7月マネーサプライM3
 20:30 【トルコ】6月住宅価格指数
 21:30 【米国】7月卸売在庫
 22:00 【メキシコ】7月貿易収支
 23:30 【米国】8月ダラス連銀製造業活動指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.334%	1.330%
3年債	1.462%	1.470%
5年債	1.760%	1.775%
7年債	1.989%	2.013%
10年債	2.168%	2.196%
30年債	2.748%	2.772%

ドイツ10年債	0.380%	0.376%
英国10年債	1.053%	1.053%

8/28 主要会議・講演・その他予定

- ・英国市場休場 (Summer Bank Holiday)
- ・米2年債、5年債入札

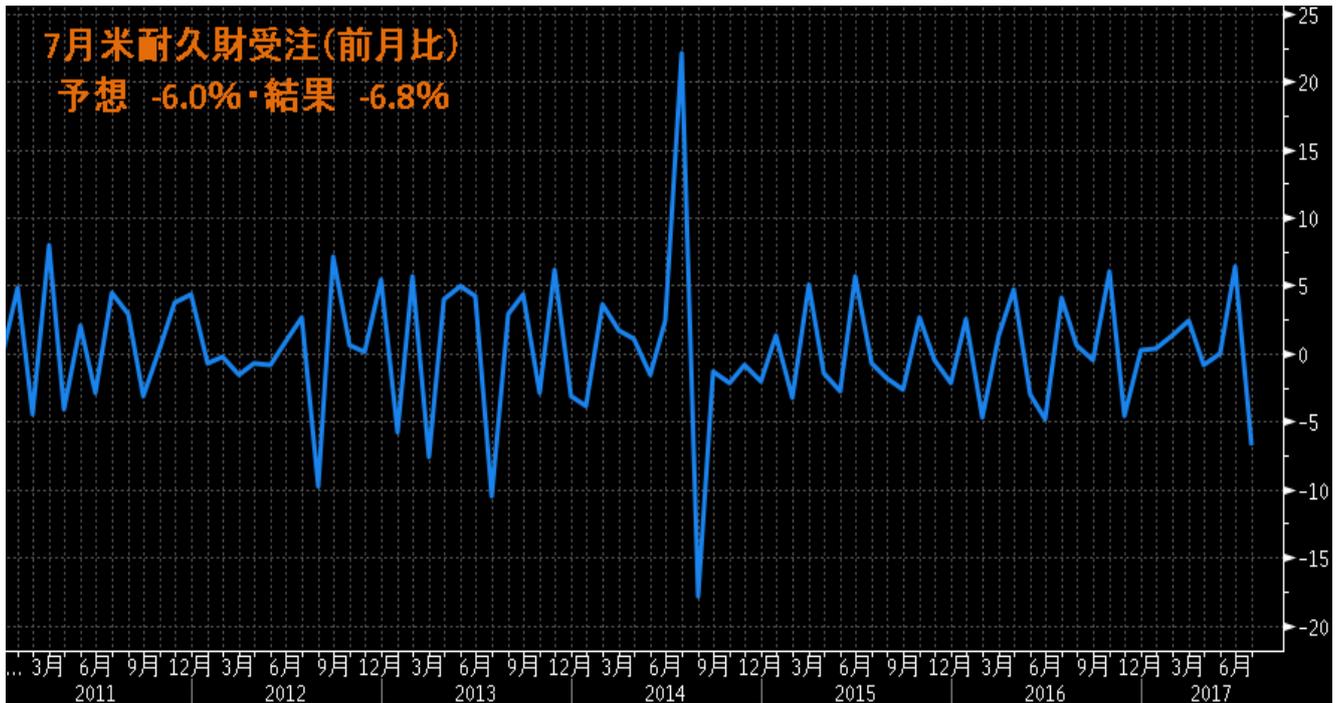
NY 市場レポート

21 : 30

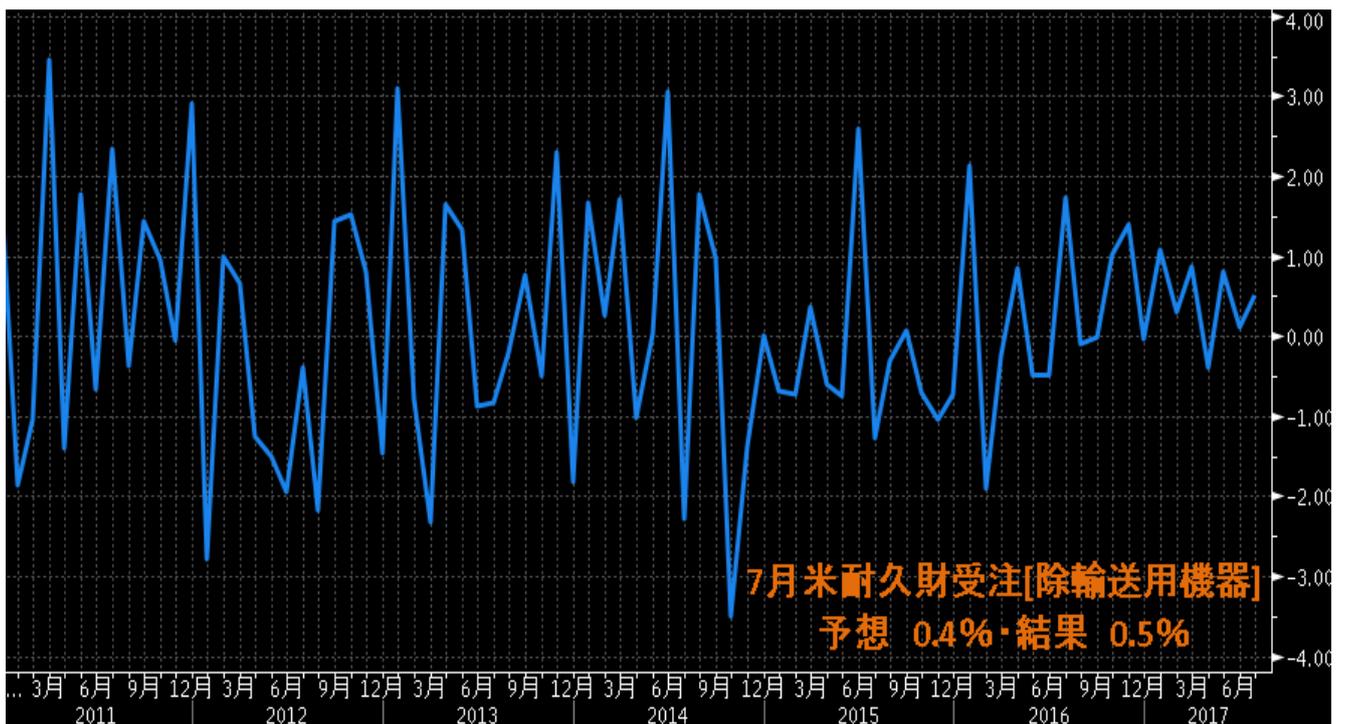
◀ 経済指標の結果 ▶

7月米耐久財受注(前月比) -6.8% (予想 -6.0%・前回 6.4%)

7月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.5% (予想 0.4%・前回 0.1%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

《米耐久財受注》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
耐久財新規受注	-6.8	6.4	0.0	-0.8	2.4	1.4
輸送機器除く	0.5	0.1	0.8	-0.4	0.9	0.3
国防関連除く	-7.8	6.4	0.6	-0.8	1.1	1.9
資本財	-16.4	19.5	-0.9	-1.9	4.7	2.3
輸送機器	-19.0	19.1	-1.6	-1.6	5.4	3.6
総受注残	-0.3	1.3	-0.1	0.2	0.3	-0.2
総在庫	0.3	0.5	0.2	0.2	0.3	0.2
総出荷	0.4	0.0	1.3	-0.2	-0.1	0.4

《 経済指標のポイント 》

7月の米耐久財受注は、前月比-6.8%の2291億6100万ドルとなり、2014年8月以来、2年11ヵ月ぶりの大きなマイナス幅となった。前月大幅に伸びた輸送機器が反動で大きなマイナスとなったことが全体を押し下げる結果となった。

①輸送機器は-19.0%となり、2014年8月以来の大きな落ち込みとなり、民間航空機が-70.7%、国防関連の航空機は+47.8%。また、自動車・同部品は-1.2%と2016年5月以来の減少幅だった。輸送機器を除いた受注は+0.5%となり、一般機械が-1.4%、電算機・電子製品は+1.6%、電機・家電は+2.6%。

②資本財は-16.4%と、2014年8月以来の落ち込みとなり、資本財から国防関連を除いた受注は-20.2%で、2016年11月以来のマイナス幅。民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は+0.4%、国防関連は+14.7%となった。

21:40

《 要人発言 》

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「株価を過度に懸念していない」

22:15

《 要人発言 》

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「FF金利に関して忍耐強くなる余裕がある」
- ・「できるだけ早期にバランスシート縮小開始を」

23:00

《 要人発言 》

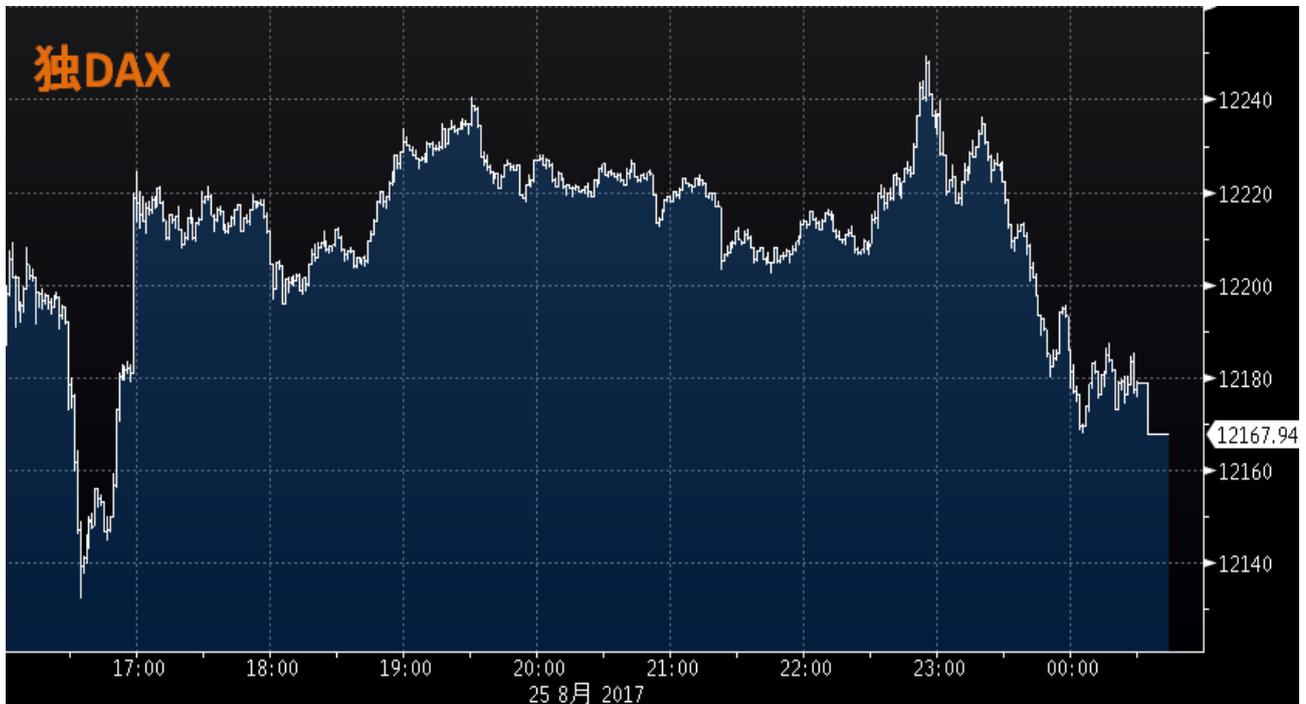
イエレンFRB議長

- ・「金融規制、いかなる変更も緩やかであるべきだ」
- ・「ボルカー・ルール、一部簡素化することに利点がある可能性も」

イエレンFRB議長は、焦点となっているFRBのバランスシートの縮小開始や追加利上げの時期には言及しなかった。

◀ 欧州株式市場 ▶

小幅安となった。序盤は堅調な動きとなったが、米 FRB 議長の講演を受けて、英ポンドやユーロが対ドルで上昇したことで、輸出企業を中心に売りが出た。



出所：Bloomberg

3 : 10

◀ 要人発言 ▶

ムニューシン米財務長官

- ・「債務上限、トランプ大統領と見解一致」
- ・「債務上限は引き上げられる」

3 : 25

◀ 要人発言 ▶

パウエルFRB理事

- ・「金融政策を正常化する時期は近い」
- ・「弱いインフレ、当局は金利に対し忍耐強い姿勢が可能」

4 : 05

◀ 要人発言 ▶

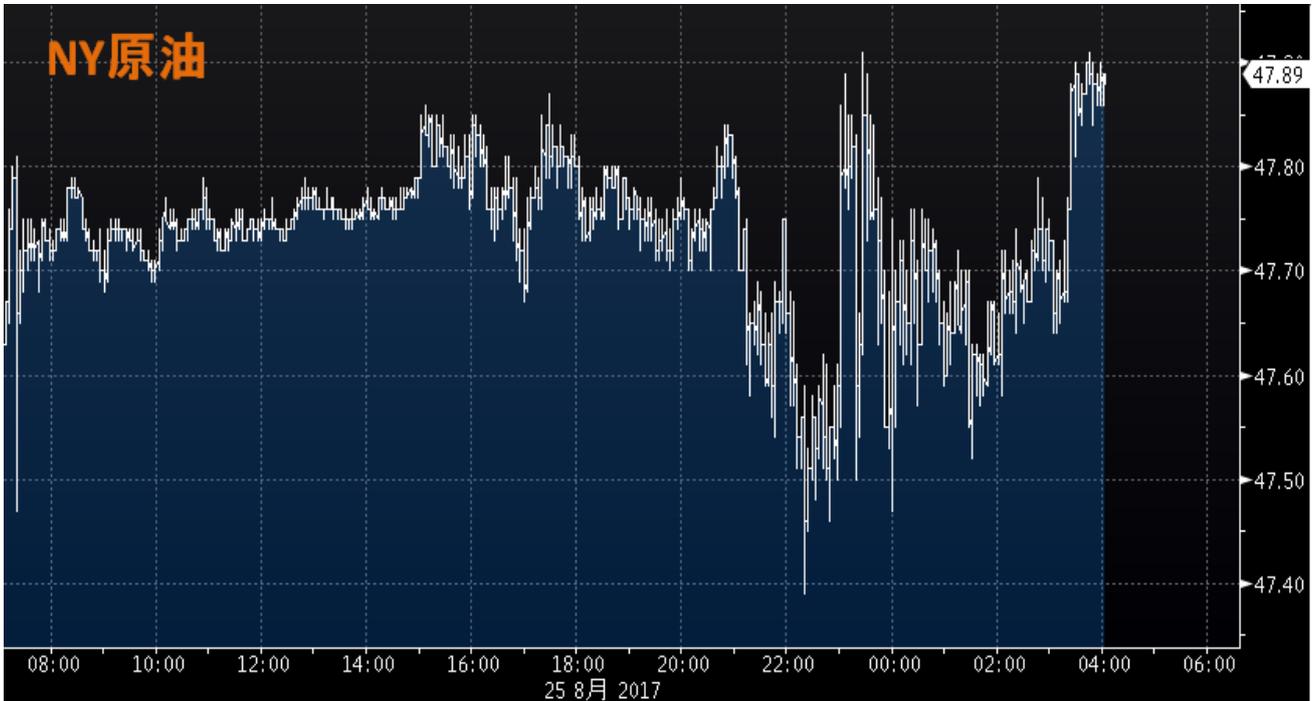
ドラギECB総裁

- ・「世界的な景気回復は堅調」
- ・「緩い規制は金融政策緩和時に不均衡をもたらしかねない」

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.44 ドル高の 1 バレル=47.87 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、ドルが主要通貨に対して下落し、ドル建ての原油先物に割安感が出たことから買いが優勢となった。テキサス州に接近中のハリケーン「ハービー」が生産施設の操業に影響を与えるとの懸念が広がったほか、米石油サービス大手が発表した米国 石油掘削装置の稼働数が減少したことも材料視された。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

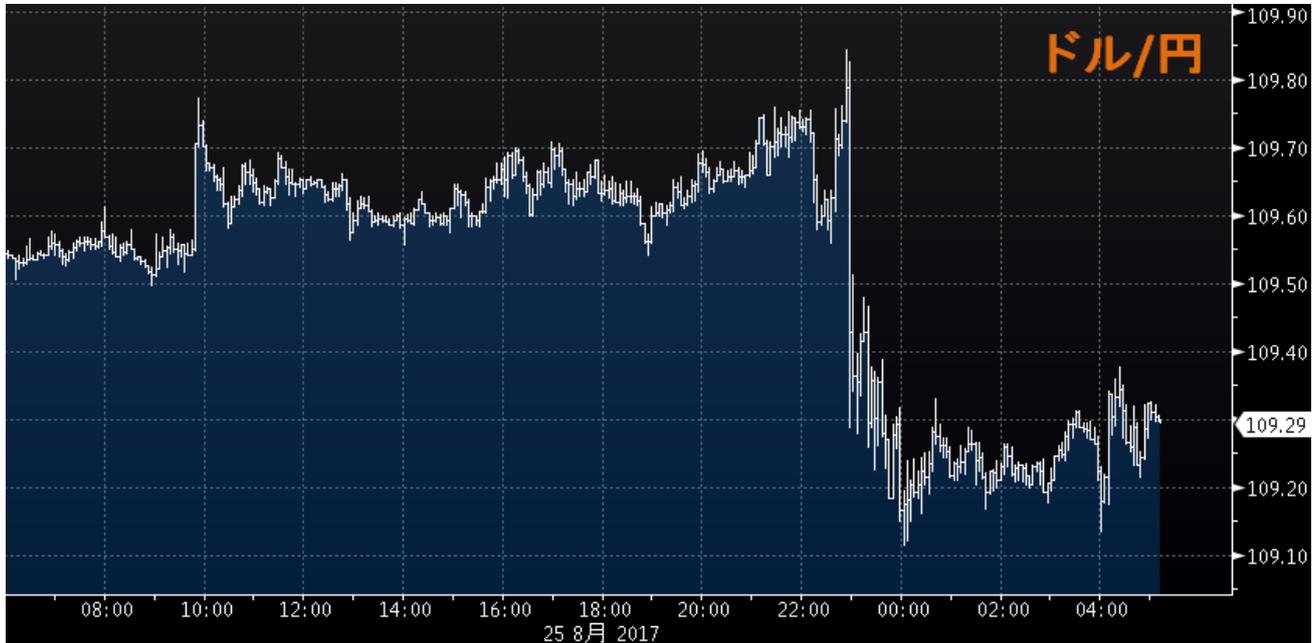
米株式市場は、ダウ平均やナスダックが 2 営業日下落したことで、割安感から買い戻しの動きが先行した。また、トランプ政権の重要課題である税制改革の実現に対する期待感が高まったことも買い材料となり、主要株価は堅調な動きとなった。その後は、上げ幅を縮小する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に米耐久財受注が発表されたが、ジャクソンホールでの講演を控えて様子見ムードも強く、限定的な反応だった。そして、イエレン FRB 議長の講演では、期待された金融政策に関する話がなかったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落した。一方、ドラギ ECB 総裁の講演では、堅調な経済回復に言及したことを受けて、ユーロは主要通貨に対して堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。